

●神戸レディスサウナインタビュー

美しいボディづくりを

「美容に一番いいの」

望月美佐さん

〈書道家〉



望月さんの書にガーベラが美しいレディスサウナの玄関で着物姿の望月さん

天高く、味覚の季節。おしやれシーズンを迎えているものの、おいしいものは食べたし、キビシイ時です。

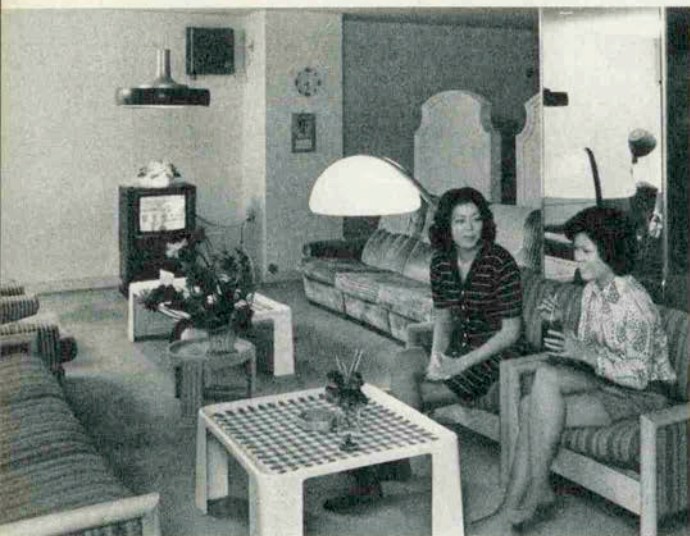
さて、今月は、最近ますます美しく、艶やかな、女流書道家の望月美佐さんに、神戸レディスサウナごひいきの辯をひとこと。東京——神戸を往復して活躍される望月さんは尼崎教室の婦路いつもこのオアシスに足をむけられるとか。「ほんとは一週間に二回ぐらい来ないといかないんだけど、せいぜい一回ね。とても忙しいスケジュールだけど、机に向っての仕事で動かないし、頭を使うばかりで美味しいものを食べるから太っちゃう。それで今迄は平野の温泉へ毎朝走って行ってたのを、レディスサウナができたのでここを愛用しています。毛穴の中からきれいになる感じで美容に一番いいんじゃないかしら」

★ボーンナスにサウナの会員

渡辺清美・じゅんさん

七月一日から神戸レディスサウナの会員になったという渡辺清美さん(26才)じゅんさん(23才)の姉妹のオフイスレディ。今の間に日本中を旅したい、そして世界の旅もと行動力のあるお嬢さんは、夜もお勤めして旅費かせぎ。ところが彼女達のつとめる店のママがボーンナス代りにと会員に二人を入会させてくれたという粋な贈物。

清美さんは「初めて来たときとつてもきれいで洋画に出て来る豪華なシーンを想い出してびっくり。私は週に三回、夜一時すぎに妹と一緒に入って帰るんですけど、とっても楽しい。サウナに入るのは五分か十分で、すぐ冷水に三分つかって、四〜五回往復します。」



サウナ上ってハイビスカスのジュースを…。



会員の化粧室で(左)渡辺清美さんとじゅんさん姉妹

☆美容料金とメンバー特典のご紹介

★ビジター〈一般の方〉

サウナコース ¥ 800 マッサージ ¥ 900

★メンバーズ〈会員制〉

オイルマッサージ ¥1,900

入会金 ¥10,000 サウナコース ¥ 600

1カ月コース ¥ 6,000 (何回でも入れます)

★〈和田式〉フィギュアリング神戸教室

毎週木曜日 入会金〈不要〉 研習開始費 ¥ 1,000

第1部 午前10時→11時

第2部 午前11時→12時

研習費(10回分約3カ月) ¥20,000〈前納〉

☆神戸 ☆あなたのビューティフルライフを創る



レディスサウナ

神戸・生田区下山手通2-29 神戸サウナビル2F

☎ (078)391-2495 AM 10:00~AM 3:00

★全身パラフィンパックスタート

身体がベターとしないでサラッとして、アカが何にもなくなる感じ。すごいアレルギーがなおってしまったの」妹のじゅんさんは「私はお姉さんより凄いいファンで、毎晩通ってるんですよ。夜入ると胃にもいいみたいで、朝がとても楽ですよ。サウナのなかで友達になっちゃって、目上の人とも裸のつきあいができてね(笑)ご姉妹共サウナに入ることになってファンデーション化粧をやってしまうほど肌がきれいになりました。

神戸・レディスサウナでは、和田教室につづいて、またまた新しい「全身パラフィン・パックスタート」をはじめました。全身にパラフィンを包むこと二十分。とくに身体を細くしたいところには部分パラフィンもできるそうで、美しい肌ときれいにやせ、サウナに弱い人でも大丈夫。

★全身パラフィンパックスタート

二、〇〇〇円

部分パックスタート

一、〇〇〇円(腹部・下肢・上肢)
二、〇〇〇円

パラフィン美顔マッサージ付

仏蘭西屋・和蘭陀屋 いよいよオープン！

英国屋北隣りに11月下旬オープン予定



洋酒肆 仏蘭西屋

●メニュー

スコッチウイスキー	¥ 900
コニャックブランディ	¥ 900
舶来ビール	¥ 600
フレッシュジュース	¥ 600
CHEDDARチーズ	¥ 350

営業時間P,M,6時～A,M,1時
 神戸市生田区下山手通2-8
 生田新道相互タクシー北入る
 ☎ 321-0230

洋風割烹 和蘭陀屋

●メニュー

明治風ステーキ	¥ 800
南蛮風スープ	¥ 300
おにおんサラダ	¥ 300
お酒	¥ 300
天沼ピアザケ	¥ 300
オールドウイスキーW	¥ 600

営業時間P,M,6時～A,M,1時
 神戸市生田区下山手通2-8
 生田新道相互タクシー北入る
 ☎ 321-0220

45! 1周年記念

MYSTERY PARTY

11 / 20 <sat.> 21 <sun.>

●パーティ券お申込みください

45. HANAKUMA KOBE TEL371-1923



★
カジュアルショップ

OPEN

9月のはじめたのしいたのしい
ヤングスギヤが阪急百貨店
神戸支店にオープン!

婦人服飾とおしゃれ用品の店

スギヤ

阪急神戸店／阪急百貨店神戸支店内 TEL 321-3521

本店／トアロード〈旧電車通〉 TEL 331-3436

六甲店／阪急六甲駅構内 TEL 871-2731

東京店／池袋東京バルコB1 TEL 03-987-0567

大阪店／阪急三番街B1 TEL 06-372-4877

宝塚南口店／阪急宝塚南口 TEL 0797-71-5033





一輪の薔薇に秘められた 愛の思い出を

● MENU ●

サントリー・オールド ￥300 ビール ￥250 ピッツァ各種 ￥400
 フィールズ類 ￥300 コーラ ￥200 チーズクラッカー ￥200
 プライベートパーティご予約承ります。

PIZZA & DRINKS

CASA

ROSE

PM 4:00 ~ PM 12:00
 ASHIYA 31-2710





朝のCoffeeは
いかが？

Good！

一杯のCoffeeから
エトランゼと
心がふれあう…



宮水COFFEEの にしむら 珈琲店

中山手本店<中山手1丁目電停前>221-1872 午前8時30分-午後11時

センター街店<三宮センター街>391-0669

午前10-午後10時

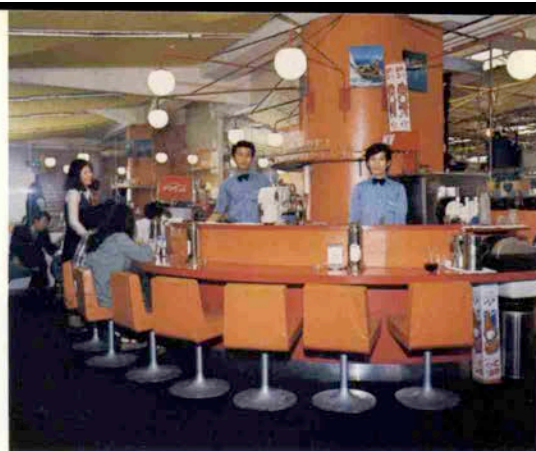
石屋川店(阪神石屋川駅浜側)841-0763

午前8-午後10時



DRINK & SNACK
スネカジリ子

中山手通2丁目13
永晃ビル地下
TEL 391-8708



Snack
シヤチ

大丸神戸店2F
TEL 331-8121 内線442

KOBE DRINKING GUIDE



THE DOUBLE TOP

生田区下山手通3丁目8-9
TEL 331-3661



TEA & SNACK

MAX5

生田区下山手通3の16
三福ビル2F
TEL 391-8959



★晩秋の紅葉が六甲の山をカラフルに彩る。生田新道、相互タクシー向いの“スネカジリッ子”は若者たちの憩いの場であり、コミュニケーションの場でもある。ここで交される会話が飲む人の心と心をつ結び、共通の思い出を形づくる。井上則吉君をはじめ、若くてダンディなバーテンさん達は昼間は学校に通い、夜はここで働くがんばり者。カウンターの他にこじんまりとしたボックス席もあるのでグループでも気軽にオシャレを楽しめる。一度足をこぼすとすっかり魅了されてしまう素敵なお店、と若い人からご年配の方までファンも多い。

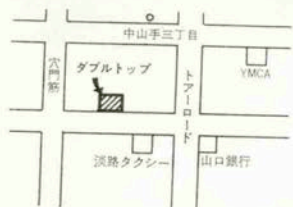
水割G&G ¥300 ビール(小) ¥200 おつまみ ¥100

ピッツア ¥350、ミニチュアビン(W) ¥500

P.M.5:30~A.M.1:00 第1、第3月曜日休み。



スネカジリッ子



ダブルトップ

★重厚な二重の扉を押し開いて中に入ると、一瞬ヨーロッパのどこかのレストランにいるような錯覚に陥る。それほど洗練された国際的なムードをもっているのがこの“ダブル・トップ”だ。名前のごとくダーツ・ゲームをして楽しく遊べるのがこの特色の一つ。英国風の落ち着いたインテリアとゆったりとしたスペースに故郷のムードを求めて足を運ぶ外国人のファンも多い。清潔さが自慢、というだけあって実に気持ちよく飲めるので女性同志でも安心して楽しめる。また、毎週土曜日の午後7時から11時までチャリングな智恵ちゃんのパiano演奏が聞けるのも嬉しい。

ビール ¥ 250、コーラ ¥ 200、クラブサンド ¥ 600、ステーキ・キドニイバイ ¥ 1,300

P.M.5.00~A.M.2.00 毎週日曜日休みです。

★10月13日、増築オープンした神戸大丸の2階にあるのがこのスナックシャチだ。オレンジ色のカラフルなインテリアと壁面の鏡がひときり目立って印象的だ。大丸の2階という便利さもあって、ショッピングを楽しむ買物客でよく賑わう。サラダとサンドイッチ、それにソフトクリームが主だが、種々のソフトドリンクも楽しめる。なお、このシャチのチェーン店は次の場所にもありますのでご利用下さい。

元町1丁目、貿易センタービル12階、神戸銀行本店8階

シャチ大丸店は午前10時から午後6時まで営業。

月曜日は休みです。



シャチ

マックス5



★“MAX5” このカッコイイ名前が生田新道沿い、三福ビルの2階にあるのをご存知だろうか。トン、トン、トンと階段をあがり、扉を開くと、ステイプ・マックインの大きなパネルが目にとびこんでくる。こじんまりとしたスペースに、若者たちのビビッドな雰囲気があふれ、たちまち知らないもの同志が意気投合してしまう。そんなセンスにあふれている店だ。カウンターの他にテーブル席もあるので飲みながら落着いて話もできる。ヤングマンなら知っておいて損はない店だ。

コーヒー ¥ 150円、ビール ¥ 200円、ピザ ¥ 400円

P.M.5:00~24:00 第1、第3日曜日は休み

□異人館特集〈2〉——座談会

神戸異人館抒情



小松益喜
〈画家〉

林田重五郎
〈随筆家〉

坂本勝比古
〈建築家〉

小山牧子
〈作家〉

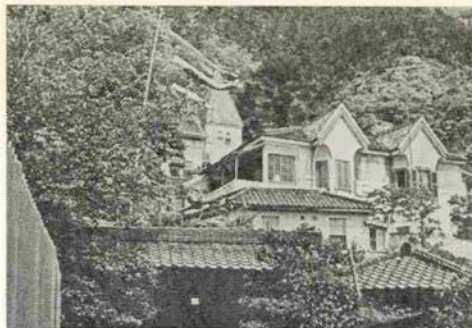
★居留地周辺からの異人館の発生

編集部 神戸といえばエキゾチックな街といわれ、そしてその母体をなすのは点在する異人館の姿であるといえると思います。しかし今、貴重な遺物である異人館が時代の波に押し流され、消えていきつつあるのは余りにも惜しい。今日はあらためて異人館の価値、抒情、人々の物語を語って頂きたいと思います。まず異人館の発生からお話し頂けますでしょうか。

坂本 一般的には異人館の発生というのは、慶応三年十二月七日の神戸開港の時からということだと思っています。そのあとで居留地ができるわけですが、最初に神戸に建った異人館というのはどれかわからないが、あるとすればそれはむしろ居留地の中ではなくその周辺じゃないかと思われます。というのは居留地の造成が非常に手間どっている。外人たちはやってくるし、維新の混乱期で造成は遅れる。だからその周辺——例えばメリケン波止場以西とか、今の税関、昔の生田川以东とか今の生田神社前あたり、むしろ居留地をのぞく周辺に先にできた。そして居留地内の整備、地所の競売とともに、中に今度ははっきりした形でできていったというのが順序のように思

うんです。

林田 北野町はそのあとですね。
坂本 安政五年の条約によれば、外人は居留地内にしか住めないことになっているんですけれども、以上のような事情で、居留地の周辺から住み始めたから、勢い北野町あたりにも、日本人と貸借関係があれば家が建つようなこともで



鯉のぼりと異人館。移築前のハンター邸の向うに風見鳥のトーマス邸がみえる。

てくるわけです。その辺が長崎とか横浜の例と違うんです。それで、長崎や横浜は居留地を明治に入ってからでも広げていくわけですけれども、神戸はとうとう最初に決まった居留地からふえず、あとは雑居地という恰好で、日本人の家と外人の家が一緒になって、山の手なり海岸通りなどにできていっ

た。そういう発生の仕方があって、山の手に住宅が建ち出すのは案外明治の早い頃からあるのです。例えば明治三、四年の英字新聞「兵庫ニューズ」や「兵庫&大阪ヘラルド」を見ますと、山の手にバンガローとか土地を貸すとか、いろいろ異人館の紹介広告記事が見られるのはこの事を裏付けています。

林田 横浜や長崎と違って、周辺からスタートした。市民と異人さんの接触面が大きかったのが、今の神戸っ子を生んだ感じですね。おもしろいですな。

坂本 最初から居留地内に雑然と入れなかったから、神戸の居留地は都市計画上、非常にきちっと区画できたわけです。そして北野町に町並として家が揃い出すのが明治二〇〜三〇年。今残っているのも一番多いのは三〇年代です。

当時の戸数としては、居留地の地図だけでひろうと、居留地の地所は主屋があつてアマさんの住まいがあつて渡り廊下がありその奥に倉庫があるというふうに三棟ぐらい建っているわけです。それを全部入れて、明治三年で一二七棟、明治五年で二一〇棟。明治年間、山手やら居留地周辺やら全部入れて数えると千数百戸になるでしょうね。

小山 今はいくつぐらい残っていますか？

小松 三〇戸位でしょうかね。僕は昭和五年ごろ神戸に來ましたが、山本通り一丁目から加納町の六甲荘まで、ずらーっと異人館ばかりでしたからね。

★異人館との突然の出会い

林田 小松先生は高知でしょ？

小松 ええ、高知です。

林田 僕の聞いたところでは、高知と学校のある東京を往復してたわけですね。ところが、この異人館に魅せられて、そのまま神戸に住まれるようになったそうです。

小松 いや神戸に來て、ばかに魅力的だったからね。すぐに遠くへ行くつもりだったのですが、神戸にいついてしまったんです。

小山 私ははじめ、異人館なんて全く興味なかったんですよ。労働者の街が好きで、工場街とかそんなものにすごく関心持ってたんですね。たまたま「神戸っ子」の編集部から異人館物語を書くようにといわれたんですね。その時坂本先生の所に伺ったりして調べた結果、一番興味をひかれたのが、ヘルマン邸だったんです。何というか一番感情移入できて、結局「のじぎく文庫」からヘルマン邸の単行本を出しました。それから二年たってヘルマン邸がつぶされたんです。発展都市だから仕方がない



林田重五郎氏

「こんなええもん、ぶっこわしたらあかんやないの！」
 かって工事の監督さんとなりつけたら、「そやけど、こんなん役に立ちまへんやろ。修理しなおして住むにしろ、だっ広い

んの家は元建築家ハンセルの家だったというのですが、それを探るにはかなり調べないと出てこないわけです。古い文献に家屋台帳があり、市役所の書庫にちゃんと保存されているのですが、その一枚一枚めくっていったら、アレキサンダー・ネルソン・ハンセルという名前が出てきた。この家がどれに当るのかということをいろいろ調べていくと、今残っている家がそれだということがわかった。で、いろんな外人にきいてみると、ハンセルの娘さんが生きているといわれる。その人が何処にいるかという、モンテカルロにいる。それでモンテカルロの住所を聞いて手紙出したわけです。そうしたら返事が来て、いろいろ尋ねている内に、「山本通りの昔住んでた家の写真をお送りします」と

とも思うんだけど、いまの神戸では、異人館のような遺跡を残すのすごく難しいようですね。住民自体が、明治時代にこの地に流入してきた時のよくいえば開拓精神、悪くいえば出稼意識のようなものを受けついでいるからではないでしょうか。だから、この地ではそういった古いものへの愛着は、小松先生のように絵に定着させるとか文章で書き残すということが非常に必要になってくるわけです。ヘルマン邸の取材で遺跡に行った時は、すでにブルドーザーが屋敷の土台のあたりをけずりかけているんです。無駄とは思いますが、

林田 ところで、坂本先生が異人館の研究に手をつけられたきっかけはどういうことからですか？
 坂本 僕は神戸の街の発展を、建築のサイドから辿ってみたいというのが一つの動機ですけどね。一番感銘を受けたのは、一つに最初の居留地の街造りが非常に都市計画の要素に基いて造られ、現在でも生きていることに對する、何ていうか現在に生きている我々に非常な示唆があるわけです。

す。一世紀前の神戸に來た外人が考えていたことが今の居留地界限で生かされていますからね。それともう一つは今は簡単に例えばシニエカ

★現存する異人館ガイド

坂本 トアロードを上っていくとまず東天閣がありますね。F・ビショップというドイツ人の家でし



坂本勝比古氏

す。一世紀前の神戸に來た外人が考えていたことが今の居留地界限で生かされていますからね。それともう一つは今は簡単に例えばシニエカ



小山 牧子 さん

シユエケさんの家
ね。異人館を沢山
建てたイギリス人
建築家ハンセルの
自宅です。僕はシ
ユエケさんには大
事に使って下さい
といつて頼んでる

た。ここの王さんという中国人の

主人は非常に親切でね。

小松 銀の把手が自慢でね。

林田 私は中華料理は東天閣に決
めてますねん。うまいしね。食べ
に行ったついでに中がいろいろ見
られますよ。

坂本 良い雰囲気があるし、非常
にきれいに使ってますしね。階段
の窓はゴシックのポインテッド・
アーチの形を模して、青い色ガラ
スを入れてます。

小松 それを上って、山本通りの
角にエンタープライズ商会、アプ
ラハム邸ですね。

坂本 その角を曲って東へ行くと



小松 益喜氏

小松 その隣りが
門兆鴻さんの家
(旧P・A・デ
イスレフセン邸)。
あそこは一年が
かりでガッチリ描
いていますが、実
に大切にしてい
ますね。

坂本 ハンセル邸

と門邸は残したいんですよ。

小松 残すべきですよ！

小山 松江なんかへ行きますと、

小泉八雲の遺跡は本当に生前のま
まの形で保存してあります。とこ
ろが、神戸では、モラエスであ
うがモルガンお雪、八雲、なんに
もない。個人にまかしてたら、残

すというの難しいですね。

小松 僕は十年も前からいつて
るんですが、異人館を持っている人
は、異人館を守るかわり、税金を
免除したらいいんですよ。

坂本 固定資産税といつて僅かな
額ですけれど、たしかに税金を免
除するといういき方は考えられて
もいいとは思いますが。それから
う一步進んで、本当に良いものに
対しては修復するとき補助金を出
すとかね。GIVE & TAKEじ
やないけど、やっぱり残してくれ
るということに対する居住者の協
力については、市民が皆でそれを
援助することも考えないと。ただ
残せだけじゃ無理です
ね。

小山 今は改装するにも許可は
いらないんですか。

坂本 今は野放しの状態です。何
とか考えられないといけませんね
林田 門さんの家から上へ行く細
い道がありますね。あそこが好き
なんです。

小松 それから東へ行くと、神戸

華僑総会ですね。

坂本 グッゲンハイムというドイツ人の建てた家です。今、異人館は中国人が持っているのが多いですね。

小松 華僑総会の向いに緑色の異人館とデザイン・ルームの「グランビイ」(スタデニック邸)がある。緑色の異人館は全部緑色に塗

ン、サッスーン邸。一つ一つがよいのではなく、一帯かたまっているところがいいですね。

小松 それからエリオンさんの屋敷ね。本家は異人館じゃなくなっているけれど、女中部屋が異人館ですわ。ちょっとよいですよ。

坂本 今、明治村に行っているブルームさんの家もありました。こ



1968年暮に写された異人館ももう消えた。—林田重五郎氏撮影

って腹たてとんですわ(笑)

坂本 華僑総会横の路地を上ってレンガ塀のある道がいいんですよ

林田 そうですね。

坂本 それから北へ上ると、小林秀雄邸ですね。

小松 そして風見鶏のトーマス邸坂本 それからずっと東に出て、三本松の辺ですね。オーバーライ

の家、こわす時あげるといわれたんですよ、建てただけの土地を僕は持てなかったんですよ

(笑) 建坪四〇坪くらいでしたから、一〇〇坪くらいの土地があったらよい雰囲気が出たでしょうね。

いい家だったんですよ。明治村が喜んで持っていて今立派に建ってますよ。

小山 上の方に塔のある家と白いうろこ状の家がありますね。

坂本 あれは大正時代のものです。

小松 三本松の向いにもいろいろガレージがありますよ。E・G・ドウ・ムーアという人の家で、オリブの葉に囲まれてMのイニシャルが彫られています。門は金具がさびて、メッキがはげて赤くなっているんですよ。

坂本 北野町はそれ位で、居留地へ行くと十五番館(現株式会社ノザワ)。

小松 居留地できちんと残っているのはあそこだけですね。

編集部 そういう異人館の神戸らしい特徴というのはあるのでしょうか。

坂本 神戸には外人の建築技術者、土木技術者という人が開港当時からいたということです。例えば長崎はどちらかというと、日本人の大工さんが建てたようなものが多いけれど、神戸は外人の建築家がデザインしたものが多いから、質のよいものが多いんですよ。

★風呂敷包みを抱く

ロシア人のおばあさん

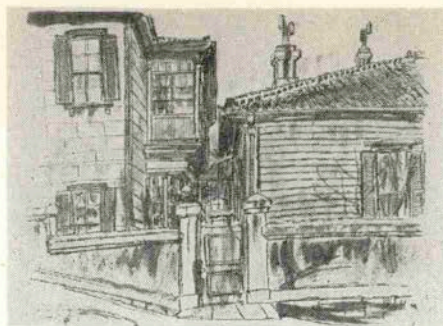
小山 異人館にまつわる人々のエピソードというのいろいろ聞くんですけれども、もうこわされて残

つていない所に住んでた人の方におもしろい人がいますね。

神戸に住んでいたという話が残っているのは、ラフカディオ・ハインですね。

小松 「ジャパン・クロニクル」という異人館の新聞社に勤めていました。

小山 でも彼は日本人の奥さんを



ケルビー邸—小松益喜氏画

もろったりしてるところからみて、異人館ではなく、日本家屋で蚊取線香たきながら住んでたんじやないかと思われますしね。それからモラエスというのもおもしろいキャラクターを持っています。

小松 もう一つおもしろいのがありますよ。山本通り一丁目と二丁目の間にあったケルビー氏邸。ドイツ人で、親娘四人が住んでいた

が、突然父母が死んであとに残ったのが娘二人。しかも妹は盲目だった。桃色の家でしただが結局姉が結婚もせずに妹を介抱しながら生きてる内に、妹が死に、間もなく姉も後を追った。そういう哀しい物語もあります。その家は去年、こわされたばかりです。扉は当時の金で十万円もかかったそうですが、ハンマーでこわそうと思ってもこわれず、ブルドーザーを持ってきて倒したそうです。木がいったい生えていて、とてもきれいだったですよ。

林田 この頃、北野町界隈歩いていましたね、ロシア人のおばあさんが風呂敷包みをもって歩いてますでしょ。

小松 あります、あります。

林田 あれはちよつと神戸でないと見られない風景ですね。風呂敷包みなんて、日本人でもあまり持たないでしょ。それと僕が感激したのは、白人の娘さんが、小路の横に水道がありますね、バジャマのまま顔洗ってるんですよ。ああいう光景もちよつとよそにはないですよ。

小松 山本通りの小路のところにある異人館のロシア人の女がね「あんた、ここで毎日一生懸命描いてるね」というから「そうや、あんた日本語ばかにうまいね」といったら「三十五年も日本にいる

のに、日本語話せなかったらおかしいですよ」って怒られた(笑)「あんたずいぶんおばあさんになつたね」っていったら「三十五年もいるんだもの、当たり前でしょ」って。それから「ちよつと待ってらっしゃい」っていうから、二時間待ったですわ。そしたら、四〇歳くらいのおばあさんが二七、八歳の若い娘さんみたいになってきたんですわ(笑)びっくりして、「オレの嫁さんになってくれるか」っていったら、「亭主があまりまっせえ」って(笑)。それが三階建の異人館を売ったロシア人が間借りしてる家なんです。一時はギリシア正教の牧師が来ていてデッサンしてる、「あーあ」とものすごい良い声で唄をうたつて、賑やかでおもしろかったです。

小山 私はあの辺りへ行くと、人が皆のんびりしてるような感じがして……。クリスマスの前なんかに行くと、門に終をつけてね。

小松 一種のまじないですね。

小山 私の田舎でも、あんな終にめざし一匹くっつけて戸につけるんです。

ですから、ああいうのを見ると、何か非常に、あの人たちはあの人たちで、自分たちの故郷の、土俗的なものを日本に持ってきて楽しんでおられるんだなあという感じですね。

★落日の美しさ

林田 僕はね、異人館の建物ももちろん良いんですが、北野町の集合でいいますと、小さな小路ね、そこに異人館が建っている。そういう背景も含めた美しさといえますか……。居留地でいいますと、これは残念なんだが、昔は赤レンガの舗道だったんですよ。その赤レンガが、皆が歩いたものですからチビてるんですね。へっこんでるんですね。そこにこう異人館が建ってましたから、良かったですわ。

もちろん、市なり県なりのお力で、坂本さんのお力でですね、ハッサム邸やハンター邸が、モデル的に保存されています。あれはもちろん結構なんです。結構なんですけど、環境という意味からいうと残念な気もするんです。あの北野町の細い路地なんか何ともいえんでしょうが……。僕の一番好きなのは、そういう意味もこめて、レンガも崩れかけて、落日の美しさといえますかね。もうここ二、三年しかないんじゃないですか。朽ちた門なんか、見てるだけでも何ともいえないでしょう。前に小路があつて……。そういう觀賞の仕方といえますか。有名な家を見るのももちろんいいし、中に

入るのもいいんだけど、歩きまわって、そんな風情を感じてほしいですね。

坂本 これは別に異人館に限ったことじゃないけれど、何処の街でもありますね。金沢や倉敷や奈良などあるいは古い街の、崩れかけた築地塀とかね。平戸へ行きますと南蛮塀というのが残っています。十六世紀頃、平戸にはオランダ商館があつたんです。その南蛮塀が今も、林田さんがおっしゃったような感じで残っている。朽ちたような塀の中に、遠い昔を思わせるイメージが、こう何か抒情的なものがあるといわれるわけでしょう。

林田 ええ、そう、そうなんです坂本 そういうものが本当に良いといわれる。あれに皆魅せられて

いるんじゃないでしょうかね。小松さんもそれで病みつきになったんじゃないでしょうかね。

小松 そうですよ。(笑)

林田 保存もこれは別問題として大事なんだけれども、別の地に保存されてしまうと、まわりが消えるものですから、その抒情がなくなつてしまつたよう……。坂本 今のシエケ邸や門邸も、

あの環境のままで、ちょっと傾いたようなレンガ塀のままで残したいと思うんですがね。

林田 そうですねえ、あのままでね。

坂本 本当はそういう美しさをいというのかどうか問題だけど、人間として、例えばパリーの裏街のあのすすけた壁、あんなものは本当はきれいに塗り変えればそれでいいんでしょうが、ああいうすすけた壁に対する人間のこう、郷愁というのか、肌で感じるものがありますからね。そういうものを残したい、また、いつの時代にもあつてほしいように思いますね。

小山 でも北野町なんかでも、古い詩情のある街を歩いているんだって気をよくしながら街角を曲る。すると目の前に安っぽい建てるホテルがそり立っている。ほんとうに艶消しですよ。

林田 僕は、煙突とか窓ね、見てる内にたまらなくなりますね。

小松 今の建築は能率主義ですよ。だから安く便利に建てる。昔の異人館にはいわゆる遊びがあるわけなんです。ねこうでブラツと考えようという部屋があるんですよ。今の建築は真四角で情も何もありませんよ。その辺が僕の異人館を愛する一つの理由なんです。

林田 風見鶏もそうですね。

小松 ええ、そうですね。妙なものを造って、無駄なことをして楽しんでるんですよ。造るものが、ああ、あそこによろい窓をとか、廊下をつくつたらいいとかね、そういう楽しみが感じられて何とも

いえないですね。遊びのない建物
は退屈でみられませんよ。

小山 古い異人館のところに、
外人の子供が生き生きと飛び出し
てくる。その子たちが二丁けんじ
ゅうなんかまえもって、ニツと
笑ったら、虫歯ができて、日本
人の子とよく似て生き生きした感
じなんです。

そんなのを見ると、ああ、こ
こも生きてる街なんだなあ、だけ
ど、ここは残しておかないかん人
間の背景なんだと思うんです
よ。

林田 欲をいいますとね、北野町
全部をもし残せたら、これは最高
だったんですがね。もうせめて十
年前にね。欲をいえばそうしたい
のですが、まだ残ってますから、
今の内ですよ。

坂本 街並として、一つの地域の
立ち姿のまま残せないだろうか、
これには難しい問題があると思
いますが、皆さんが親しみなり郷愁
なり、愛情を感じて、神戸の異人
館を見ていらっしゃる。ことにハ
ンセル邸や門邸は将来、重要文化
財として残る価値あるものです
し、次の時代の人々に受けつがれ
ていくべきものではないかと思
います。

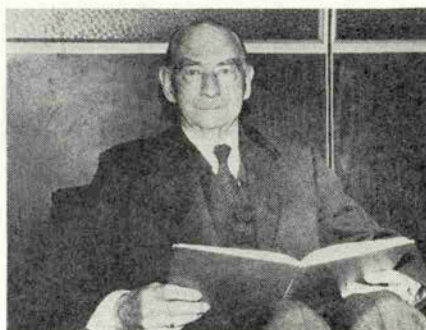
〈文責／編集部〉

— 竹葉亭にて —

●異人館を語る
思い出尽きない
わが異人館

オットー・レー・ハート

〈日独協会理事
A F I A・E K アドバイサー〉



今から六六年前、一九〇五年十
一月二三日、私はドイツから親
戚の会社のある神戸にやって来ま
した。その頃北野町は一、二丁目
から北野天神まで、大きな異人館
が建ち並び、どの家も大きな庭を
持っていて、緑の多い静かで良い
所でした。私は三本松の上の三九
番館に住んでいました。四百坪の
庭があり、大きな楠がありました。
日本人の家は大きな塀を作り
外を見ませんが、西洋人は外の景
色を大切にします。二階のベラン
ダの窓からは、大阪湾のどこまで

も、天気の良い日には、淡路島は
むろんのこと、和歌山の高野山、
生駒山まで見渡せ、それは素晴し
い眺めでした。

広い庭では沢山友達を集めて、
スキヤキ・パーティもやりました
庭は坂に沿って上と下に池があり
その間に川を造り、水道ではなく
山から水を引いたので、とてもき
れいな流れでした。動物好きな私
は、鹿やうさぎに、特別大きな鳥
小屋をつくって、あひる、にわと
り、小鳥を沢山飼っていましたか
ら、それは賑やかでした。

私たちエトランゼは外人クラブ
でパーティを開いて騒いだり、連
れ立って須磨の方にピクニックに
行ったり、また北野界わいにはテ
ニスコートが多く、よくテニスを
しました。一八二二年には友人の
ヘルマンさんが、畑ばかりの岡本
の高台に、荘重なレンガ造りのヘ
ルマン屋敷を建てたので、毎週日
曜には遊びに行きました。

しかし北野の家も戦争で焼ける
一年前に塩屋へ移りましたので今
はもう何の面影もありません。植
木一本、石一つでも自分で考えて
造った愛着こもる庭も、一、二年
前まで灯ろうと池が残っていました
が、今は楠一本だけ。その家での
思い出は本当に尽きることがあり
ません。とてもきれいでしたの
に、とても残念です。

（文責／編集部）

おんがら屋



きものと細貨

おんがら屋

神戸

西店/三宮センター街・電話 331-8836(代)

東店/三宮センター街・電話 331-0629

三宮店/さんちかタウン・電話 331-4303

東京

銀座店/銀座並木通・電話573-5298(代)

渋谷店/東急本店・電話462-3409(直)

(5 昭和森名東街)

日本橋店/東急日本橋店・電話211-0511(代)

(4 昭和森名東街)

(内線294)



ベルー
¥500.1,000.2,000

伝統と風格の自己紹介

ヨーロッパのチョコレートが

おひざもとで味わえますように、と

ゴンチャロフ

が心をこめて作りあげました。

ゴンチャロフ

本社 神戸市生田区加納町4-1 ☎391-2636

直売店 サンチカスイーツタウン ☎391-3563

直売店 神戸商工貿易センタービル ☎251-0237



旧居留地

K・K・野沢

神戸南港とともに
神戸に遷ってきた
外人は住居・食料を
居留地に定められた。
今はそのお蔭が
ほとんど薄れてしまった

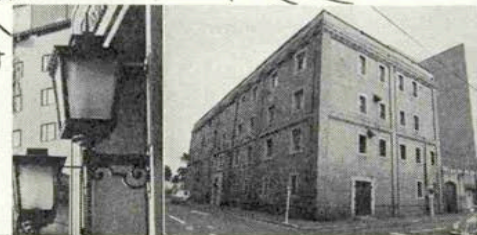


・朝日ビルは近くに今も事務所になった居留地
時代の建物がある。



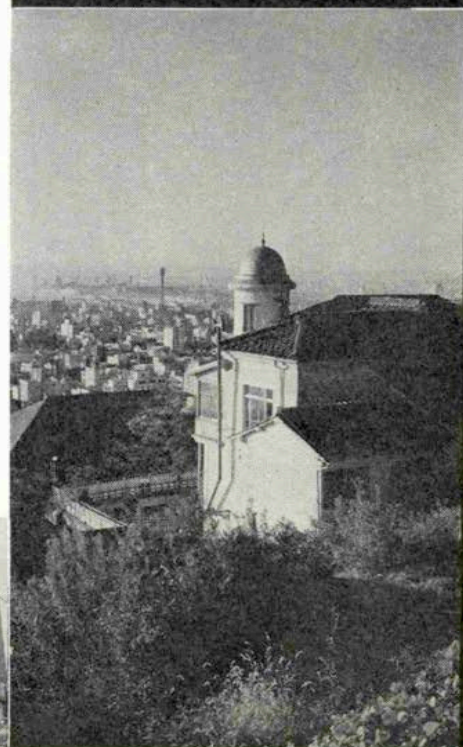
・油屋通りは
石川町の比喩が
白く、彫刻が
スリリングな異国館と
おなじみです。

★昔、居留地の道は
全部レンガでできた
とても詩的だったわけ...



異人館特集(3)

IJINKAN MAP



山本通り YAMAMOTO STREET



洋館長屋の玄関

●旧ハンター邸



♥ 川見島のおおのど邸
上にあつた旧ハンター邸
は 現在 王子動物
園山手に移築保存
されている
整然とした美しさの
大きな屋敷です



山崎山からみる 神戸の風景は
細長いかんじ が 強調されて
見えるかんじ。 果ては 屋敷
が リズムをも っている
が おくみえ るところ 動物園跡
も はいれど なるほど ステキ
印象的です

★山崎山

★山崎山金庫

YAMAMOTO STREET

YAMAMOTO DŌRI
4 CHŌME

住宅街のなか
ぼろぼろ
すきまのなか
かみかみ
窓がステキ

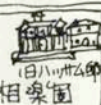
神港高級★



NAKAYAMATE STREET

白い異人館

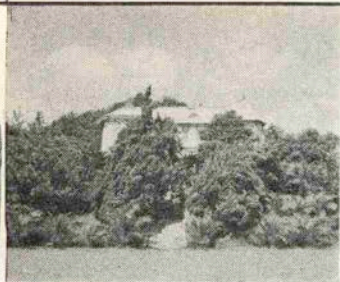
旧ハッサム邸



旧ハンター邸
相楽園

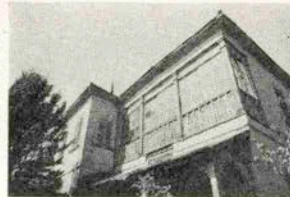
●とても白い異人館の
イメージ。地さし
外人の 金さんごし
ガトリー邸
ナベリー邸

●重要文化財
旧ハッサム邸は
現在 相楽園に
移築
みどりと白
のまが エキゾチック



須磨

ヴェンダポット邸



・芝生の広い庭が
あってランタナが
すばらしい室がある
風格のある家だ
この芝生でねえろ
がって青い空と
果て館と青くキラキラ光る海を
眺めてもう死んでもいいの



★南洋植物園

・国際須磨ビラがあるところが有名な
モリカンお雪さんの屋敷だった。
ビラ太外さんのお家で生まれた直井
のおばさんがお雪さん、お雪さんと
言っという昔話をして下さいました。

国際須磨ビラ

★このあたりの歴史に詳しい
おばさんが住んでる
家なのです。

・モリカンお雪さんの
アマさんが住んでた
家に移したもので
その方は現在、大阪
に住んでいて7才
のおおばさんだそう



ヴェンダポット邸
9番屋敷
今は住む人もいないけど
7才が2匹います
このあたりはみんな
オランダ人の家ばかりです。

井

くすくすかいて
もう誰もすんで
ない異人館
家裏の方が奥物
ありおとされい
なのはどの歴史
があるからか...

狭い狭い林の中のような
道をのぼって行くのです。

ヴェンダポット邸の門

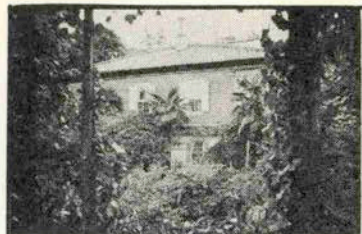


明石

★みどりの燈

国道2号線

→三宮



★山崎神社
新照に白い奥へ館
閑静なイマジ
くすくすかいて
もう誰も住んで
いないところも
あわれないです
山崎神社

